

## 会 議 議 事 録

会 議 名 称	第1回 上里町総合教育会議
開 催 日 時	令和2年3月26日(木) 午前11時～午後0時40分
開 催 場 所	上里町役場3階 教育委員会・行政委員会室
出席者	構成員：山下町長、埴岡教育長、 阿久戸教育委員、相川教育委員、島崎教育委員、齊藤教育委員 事務局：総合政策課 関係課：学校教育課、学校教育指導室、生涯学習課
欠席者	なし
傍聴者	なし
会 議 次 第	1. 開会 2. あいさつ (1) 教育環境の整備について ①上里町教育大綱に関する実施状況の報告 ②GIGA スクール構想について ③統合型校務支援システムの導入について ④コミュニティ・スクール制度の進捗について ⑤学校施設及び社会教育施設等の個別施設計画について 4. その他 5. 閉会
配 布 資 料	○会議次第 ○出席者名簿・配席表(非公表) ○上里町総合教育会議設置及び運営に関する要綱 ○上里町教育大綱 ○「1人1台端末・高速通信環境」がもたらす学びの変容イメージ ○上里町公共施設再配置・維持保全計画(案)【概要版】

発言者	発言内容
<p data-bbox="256 488 347 568">町 長 教育長</p> <p data-bbox="256 633 347 667">事務局</p> <p data-bbox="220 875 389 1003">学校教育課長 学校教育指導室長 生涯学習課長</p> <p data-bbox="220 1068 389 1102">相川教育委員</p> <p data-bbox="220 1357 389 1391">学校教育指導室</p> <p data-bbox="220 1789 389 1823">相川教育委員</p>	<p data-bbox="427 342 536 376">1. 開会</p> <p data-bbox="427 441 592 474">2. あいさつ</p> <p data-bbox="448 633 791 667">総合教育会議について説明</p> <p data-bbox="427 732 536 766">3. 議事</p> <p data-bbox="440 777 820 810">(1) 教育環境の整備について</p> <p data-bbox="480 822 1018 855">①上里町教育大綱に関する実施状況の報告</p> <p data-bbox="469 920 1313 954">(各担当課が上里町教育大綱に関する事業の実施状況について説明)</p> <p data-bbox="453 1068 1385 1146">統合型校務支援システムについて以前聞いていた予定と方向が異なっているようだが、共同ではなく町単独でやる等いい代替案があるのか。</p> <p data-bbox="453 1158 1385 1292">先生の通信環境整備について、先生が一人一台端末を持つ環境にないのに、いきなり子供が一人一台端末を使えるようにするというのは本末転倒になるのではないか説明いただきたい。</p> <p data-bbox="453 1357 1385 1727">県内21市町村で共同調達を目指していたが調達の範囲やセキュリティの要件等の認識について市町村ごとの隔たりがあったため合意には至らなかった。早急に導入を目指す方針については従来通りとなる。共同調達については現在、比企郡を中心に引き続き検討されているので、こちらに相乗りするか、あるいは単独での導入を進めるのか、双方の可能性を踏まえ、システムの早期導入に向けた検討を行なっていく。令和2年度の早い段階で導入の検討を行い、補正予算の要求を行い、令和3年度の開始を目指す。</p> <p data-bbox="453 1789 1385 1924">統合型支援システムでセキュリティを守りつつ、その上にGIGAスクールがあるという形だと思っていたのだが、それぞれ別のもので2システムを作るとのことなのか。</p>

学校教育指導室	<p>教員は校務なので子供たちとは違い機密情報を扱っているため、子供たちとは別の環境になる。</p>
相川教育委員	<p>GIGA スクール用の通信環境は目途がたっているのか。</p>
学校教育指導室	<p>GIGA スクール用は学校内の高速無線 LAN の整備となるが、校務支援については他市町村と共同調達する場合にはデータセンター設置したサーバーに対してアクセスする別系統の通信環境等が想定される。</p>
相川教育委員	<p>今ある通信環境をそのまま使うのか、それとも強化するということか。</p>
学校教育指導室	<p>今ある通信環境では一人一台にした際に十分な通信が確保できないため、新しい通信環境を整備する。</p>
町 長	<p>校務支援システムについては埼玉県の町村会で検討してきたが、自治体ごとに、システムにかけるコストの差がありまとまらなかった。しかし、校務支援システムについては必要なものであるため、いくつかの自治体がまとまってやっっていこうとの話もでていいる。一年繰り延べという話もあったがそれでは現場が困るため、共同調達についての検討の準備を行っている。</p>
阿久戸教育委員	<p>教育を町づくりに繋げなければ意味がない。その学校に通いたいから、上里に住むというのが重要。上里は障害を持つ生徒への支援のレベルが高いという認識だが、このことについて協議前に説明いただきたい。</p>
学校教育指導室	<p>特別支援学級については町内すべての小中学校に自閉情緒学級と知的学級を設置している。それに加え神保原小学校では肢体不自由学級が、上里中学校には病弱学級が設置されている。さらに神保原小学校では通級指導教室という軽度の発達障害を持つ児童への指導を週1～2回行っている。</p> <p>特別支援教育については、本庄特別支援学校コーディネーターによる年2回の巡回相談や特別支援教育推進専門員の各校への派遣により、教員への指導や支援を必要とする児童の早期発見を行っている。その他にも町の担当者向けの研修も行っている。</p>

阿久戸教育委員	この支援内容については近隣市町村よりいいものとの認識でよいのか。よいのならばそのことを町長へ伝えたい。
町 長	社会へ出る準備のため機会均等な教育環境を充実させたいと考えている。阿久戸委員のおっしゃる通り、教育環境の充実により選ばれる町を目指している。
教育長	知的障害について本庄には特別支援学校があるが町にはない、肢体不自由については熊谷まで行かないとならない、遠くまで行かないとならないがそれでも上里町で学びたいという子供たちに対してできる限りの対応をしていかなければならないと考えている。
学校教育指導室	言葉も障害の一つであり外国籍の町民が 1,000 人以上、日本語が不自由な児童のため、町の予算で上里東小学校へ通訳を 2 名配置し、必要に応じ各校への派遣も行っている。
阿久戸教育委員	それらについて外に向かってアピールしないと町外の人には知りえないので、町からアピールをしてもらいたい。
町 長	教育施設の見た目も大事なのでそういったところに着手をしている。さらに、ソフトの充実も目指している。教育について先を見た投資をしていく。
事務局	<b>②GIGA スクール構想について</b>
相川教育委員	GIGA スクールと統合型支援システムの優先順位については、まず先生方の環境整備を優先するべきではないか。先生方の環境を整備せずにあれもこれもとなると先生方が疲弊してしまうのではないか。
町 長	どちらのシステムについても同時に段階的に行っていく、GIGA スクールについては先生だけで対応するのではなくサポートとして支援員の配置等も考えられる。
相川教育委員	GIGA スクールとは先生の負担を軽減するために入れるのではなく、児童が ICT を利用し学ぶために導入するものなのか。

<p>学校教育指導室</p>	<p>プログラミング教育等も行うがそれだけではなく、子供たちが手元で色々調べる、板書が困難だった支援を要する児童が板書をせずに学習できるようになるという活用や、テストの丸付けの簡略化等といったことが想定できる。</p>
<p>阿久戸教育委員</p>	<p>今後は同じ指導要領による授業でも指導する先生のシステムへの習熟度により授業の質が大きく変わってくる。町は一人一台ではないものの既に端末を利用した授業を行っているためいい授業をする下地ができているはず。</p>
<p>町 長</p>	<p>授業が端末を使いこなし、自分で調べ自分で回答を導く教育ができるようになる。</p>
<p>相川教育委員</p>	<p>先生の環境整備や活用の研究が先になるのではないか。</p>
<p>阿久戸教育委員</p>	<p>道具は最初に配ったほうがいい。1校に配って研究して、それから反映だと時間がかかってしまうが、町は一斉に配備したので、その分有利となっているはず。</p>
<p>町 長</p>	<p>ある先生がいい授業を行ったら、それをマニュアル化し別の先生が活用できるといった活用が考えられる。</p>
<p>事務局</p>	<p>GIGA スクールについては3月補正の要望があったが制度設計が不十分であったため見送ったという経由がある。 どう活用するかについては検討中のためこの場での断言はできない。 GIGA スクール構想がある等大枠でとらえていただきたい。</p>
<p>阿久戸教育委員</p>	<p>環境を整備してしまえば子供は活用する。 遅く入れれば各自治体でノウハウを得たいものを安く入れられるが、まちづくりという観点からは早く入れて、まちの特色とするのが投資効果となるのではないか。</p>
<p>齊藤委員</p>	<p>考えている制度設計と学校が要望している制度についてギャップがあるのではないか、財政が考えている制度とは何か。</p>

事務局	<p>財政としてはそれを行った時にどうなるかという説明を求めていた。</p> <p>国からの話が急だったこともあり、制度設計について不十分だったため見送っている。</p> <p>端末は持ち帰らせるのか、どう保管するのかについて想定が必要ではないかとの話をした。</p>
教育長	<p>有効利用するため総合政策課とも連携して、システムに長けたスタッフの教育委員会への配置を要望するとともに、学校教育指導室では先生方への研修等を行いたいと考えている。</p>
町 長	<p>子供は様々な発想をもって活用していくので、遊びを持った形で大枠を定めたいと考えている。</p>
相川教育委員	<p>どういう生徒を育てたいのかという目標を定めるべき。</p> <p>どういう風に効果を図るかという制度設計も必要。</p>
町 長	<p>制度設計をしっかりとやり、費用対効果をしっかりと見ていく。</p> <p>様々な子が学び社会に出ていくような制度設計をしていく。</p> <p>今後機会を見て説明をする。</p>
事務局	<p><b>③校務支援システムについて</b></p>
町 長	<p>校務支援システムについては方向性等できるだけ早く報告できるように調整していく。</p>
相川教育委員	<p>導入した際の目標値はあるのか。</p> <p>導入する、しないではなく一部導入というプランはあるのか。</p>
学校教育指導室	<p>ある自治体では200時間の軽減ができたという裏付けもある。</p>
相川教育委員	<p>10時間・50時間減らすための方策、アイデア等はあるのか。</p>
学校教育指導室	<p>配布物の印刷、仕分けといった作業を行うスクールサポートスタッフの導入等を行い時間短縮を行っている。</p>
相川教育委員	<p>システムを導入すればもっと減るといふことか。</p>

学校教育指導室	採点や成績表という作業が簡略化されるので時短になる。
阿久戸教育委員	残業が減ると先生方のモチベーションは上がるのか。 残業が多い原因は何か。
学校教育指導室	自治体独自の取組が増えると残業が多くなる。町では県と共通する部分と町独自の取組が重なるようにし負担軽減に努めている。
事務局	GIGA スクールと統合型支援システムについては話の出所が国からと町村会からと別になっているのが、時期が重なってしまったという状況。
事務局	④コミュニティ・スクール制度の進捗について
相川教育委員	地元に関わるということはいいことだが、先生方の負担が大きくなりすぎることが心配。
町 長	地域との交流は良いものなので進めていきたい。
相川教育委員	議論していく上で現場の声を持ってきていただきたい。
事務局	⑤学校施設及び社会教育施設等の個別施設計画について (学校施設及び社会教育施設等の個別施設計画について 説明)
阿久戸教育委員	複合化した場合、建物がなくなるので、住民はサービスが低下したと受け取る。このことについては、町長が出向き丁寧に説明していただきたいと思っている。
町 長	タウンミーティングを行い、そこで説明していきたい。
町 長	4. その他 教育委員からの意見
阿久戸教育委員	時間をかけた協議を行いたいので、次回は議題を絞って行ってほしい。

事務局	5. 閉会
-----	-------

署名欄

町 長	山下博一
教育委員会 教育 長	植岡正人